

令和4年度福岡県学力実態調査の結果公表について

一学期に5年生を対象に行われた福岡県学力実態調査の結果（国語・算数）についてお知らせします。この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

なお、5年生には個人の結果を示した個票を配付しますが、学力の一部の結果としてお子様の実態をとらえ、ご家庭で働きかける一つの資料としてお考え下さい。

1. 福岡県学力実態調査の結果

国語

国語は、福岡県平均を下回っていました。「読むこと」では、説明的な文章を読み、わかったことをまとめる問題に課題があります。また、「知識・技能」では、漢字を読んだり書いたりする問題に課題があります。これは、基本的な漢字の定着ができていない、文章の要点を読み取れていないことが原因であると考えます。

算数

算数は、福岡県平均とほぼ同じでした。特に「図形」では、立体の面と面の位置関係、複合図形の面積を求める問題はよくできています。一方で、「思考・判断・表現」では、他者が立てた式やその考え方が正しいのか正しくないのかを説明する問題に課題が見られました。これは、他者の考えを解釈しその考えが正しいかどうかを判断し表現する力が十分に身についていないことが原因であると考えます。

2. 今後の取り組み、ご家庭へのお願い

- ◆国語の結果から見える課題については、基本的な漢字の定着が不十分であること、文章の要点をつかむ力に課題が見られました。課題解決のために、要点や構成を意識しながら文章を読むよう意識付けを行います。
- ◆算数の結果から見える課題については考え、判断し、表現する問題に課題があります。友達の考えの同じところや違うところを見つける、友達の考えを別の子が説明するなどの活動を取り入れます。

○ご家庭へのお願い

お子様の取り組みを見守り、声かけ、つまづいているところの指導を行っていただけますと児童の励みになると思いますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。